









手引き









漢字に強くなるろう！

知っておきたい漢字の基礎知識

1 漢字の成り立ち

象形文字	物の形をかたどった略図からできた文字。  ↓山 ↓山  ↓川
指事文字	位置や数など、形に表せない事物を点や線で示した文字。  二 ↓上  三 ↓下
会意文字	二つ以上の漢字を組み合わせて、別の意味を表した文字。  口 + 鳥 ↓ 鳴  木 + 木 ↓ 林
形声文字	意味を表す文字と音を表す文字を組み合わせた文字。  糸 + 同 ↓ 銅  泉 + 冫 ↓ 線

2 部首と名称

 編 (のぎへん) 絶 (いとへん) 補 (ころもへん)	 冠 (かんむり) 京 (なべぶた) 究 (あなかんむり) 草 (くさかんむり)	 構 (かまえ) 間 (もんがまえ) 国 (くにがまえ) 街 (ぎょうがまえ)	 垂 (たれ) 厚 (がんだれ) 店 (まだれ) 屈 (しかばね)
 旁 (つくり)	 脚 (あし) 照 (れつか・れんが) 思 (したこころ) 盟 (さら)	 繞 (にょう) 頭 (おおがい) 列 (りつとう) 雑 (ふるとり)	 繞 (にょう) 道 (しんにょう) 延 (えんにょう) 起 (そつにょう)

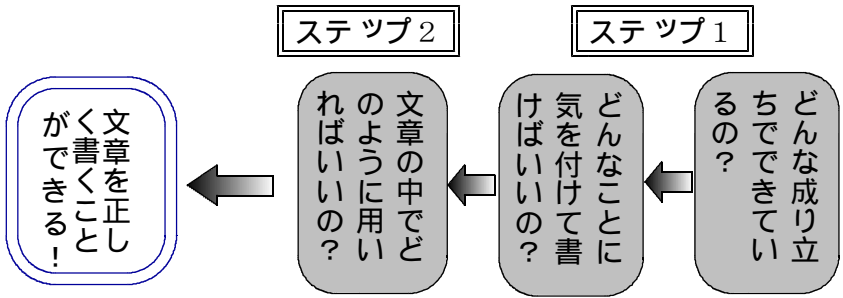
3 筆順と画数「誤りやすい筆順と画数」
 区(四画) : 「かまえ」の中を先に書く。
 性(八画) : 点から先に書く。
 防(七画) : 「こざとへん」は三画。
 世(五画) : つらぬく横画から書く。

右(五画) : 短い左はらいから先に書く。
 発(九画) : フツツツツツ はつがしらはこう書きます。
 成(六画) : 左はらいから先に書く。
 収(四画) : たて画から先に書く。

4 漢和辞典の引き方
 調べたい漢字がある場合は、分かっている事柄に応じて次の索引で調べましょう。
 音訓索引 : 読みが分かっている場合(例「国」 : 「コク」か「くに」で引く。)
 部首索引 : 部首が分かっている場合(例「国」 : 「」部の五画から探す。)
 総画索引 : 読みも部首も分からない場合(例「国」 : 「」部の八画のところから探す。)

5 漢字の書体
 漢字の書体の主なものは次の三つです。
 楷書(かいしよ) : 点画をくずさずに書く書き方。
 行書(ぎょうしよ) : 実用上、楷書の点画を続けた書き方。
 草書(そうしよ) : 行書の書体をさらにくずし、続けて書くのに適した書き方。

夢 夢 夢



理解の道すじ